

会場にお集まりいただく開催方法ではありません。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインで実施いたします。

令和2年度
千葉県地域福祉フォーラム
シンポジウム

コロナ禍における 地域福祉活動

～ 新しい生活様式とともに ～

ONLINE
シンポジウム

令和3年

2/14日

13:00~15:30

定員
100名
(先着順)

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、今までの小地域活動の在り方は大きく変化しました。今後もこのような状況は長期的に続くことが考えられています。

こんな時だからこそ「何かできることがないか」With コロナの時代とどのように向き合い、地域の人と人とのつながりを育み続けていくのか。講演と地域福祉活動の取り組みに関する報告をとおして検討していきます。

参加対象 | 地域福祉関係者、地域福祉に興味・関心のある方

インターネットにつながるパソコンやスマートフォンが必要です。

申込方法

右下の二次元コードまたは本会ホームページからお申込ください。申込時に登録されたアドレスへ視聴用URLを2月10日(水)までにお送りします。

※ 参加に際し、障がい等により留意すべき事項(手話通訳、要約筆記の希望等)がある場合、申込フォーム備考欄に記入してください。



申込期限 | 令和3年2月1日(月) 定員に達し次第締め切ります。

参加費
無料

カメラ
マイク
不要

お問合せ先

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部地域福祉推進班 [担当:山宮・小倉]

〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター内

TEL 043-245-1102 FAX 043-244-5201 E-mail chiiki@chibakenshakyo.com

ホームページ <http://www.chibakenshakyo.com/>

千葉県社協



コロナ禍における地域福祉活動 ～ 新しい生活様式とともに ～



講師・コーディネーター

国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小林 雅彦 氏

[略歴] 日本社会事業大学院修士課程修了(社会福祉学専攻)

川崎市社会福祉協議会 / 全国社会福祉協議会 / 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官 / 2002年4月～国際医療福祉大学 / 2012年4月～医療福祉学部医療福祉・マネジメント学科長

12:40～	Zoomウェビナー入室開始(視聴用URLアクセス)
13:00～13:05	オリエンテーション
13:05～13:10	開会挨拶 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
13:10～13:55	基調講演 [テーマ] コロナ禍における地域福祉活動 [講師] 国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小林 雅彦 氏
13:55～14:00	休憩
14:00～15:30	シンポジウム 1. 認定NPO法人の取り組み <松戸市> 地域住民を支えるつながりづくり [シンポジスト] 認定NPO法人たすけあいの会 ふれあいネットまつど 代表 佐久間 浩子 氏 2. 社会福祉法人施設の取り組み <大網白里市> カフェかきつばたを通じた地域連携 [シンポジスト] 社会福祉法人翡翠会 第三事業部長 仁科 映子 氏 3. 民生委員児童委員の取り組み <千葉県> コロナ禍における県内の民生委員・児童委員活動 [シンポジスト] 公益財団法人千葉県民生委員児童委員協議会 副会長 高橋 君枝 氏 4. 市町村社会福祉協議会の取り組み <八千代市> 地域とのつながりをたち切らない支援 [シンポジスト] 社会福祉法人八千代市社会福祉協議会 地域振興課長 新井 陽一 氏 [コーディネーター] 国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小林 雅彦 氏
15:30	閉会

※当日のプログラムは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

- 当日使用する資料は、申込時に記入していただいたご住所へ2月10日(水)までに本会から郵送いたします。
- 本セミナーの参加申込を通じて取得した個人情報、千葉県社会福祉協議会が定める「個人情報に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき取り扱うこととし、本セミナーの運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。